



【インフルエンザ猛威】

短い秋がすぐに終わりを告げ、一気に寒くなってしまったね。寒くなると毎年流行するインフルエンザ。今年は1ヶ月以上も前倒しで流行が始まっており、昨年の40倍もの感染が見込まれると報道されています。ここ数年、コロナ感染症の広がりでマスクによる感染防止が徹底されていたこともあり、インフルエンザの感染が激減した年度もありました。しかし、コロナが第五類へと変更されたことで、海外からの旅行客も復活し、国内の移動も増えました。以前と変わらない生活に戻り、マスクも見かけなくなった事で今まで潜んでいたインフルエンザが猛威を振るい始めた様です。受験生の方、大切なお仕事の方、感染すると多大な問題が発生する方は早めのワクチン接種と、手洗いうがいの励行を改めてお勧めいたします。我々運送に関わるものも、たくさんのお客様に荷物をお届けする事を再確認し、お客様や、共に働く同業者や社内での感染が広がらないように配慮してまいりたいと思います。

残り少ない2025年ですが、皆様が健康にお過ごし下さいますことをお祈りしております。



今日も頑張って運んでます！



明日も頑張って運びます！



瀬戸内フォトグラファー
足立輝の瀬戸内海探訪

四国香川県の北西に突き出した荘内半島。昔話で有名な「浦島太郎」の伝説が残り、ちなんだ地名が数多く残っている事で有名です。その荘内半島の東に粟島があります。こちらも浦島太郎の伝説が多数残る島ですが、今は芸術の島として名を馳せます。2010年から3年に一度、香川・岡山の島々を中心を開催されている「瀬戸内芸術祭」、通称瀬戸芸に2013年の第二回より参画しており、「漂流郵便局」という久保田沙耶氏の作品があります。廃局となった粟島郵便局舎を活用しており、誰でも誰宛てにでも漂流郵便局に手紙を出すことが出来ます。日本中、世界中からこの郵便局にお便りが届き、それらは全て自由に閲覧できる作品の一部となります、故人や未来の子孫宛てなど様々。その感傷的な存在感から、様々な映画やドラマにも使われております。2025現在60000通以上の手紙・はがきが保管されています。

不用品処分！無料見積りします！→→→

メッセンジャー広島

検索